

平成19年 8月25日
第32号

素流協 News

平成19年 8月25日発行・発行所 岩手県素材流通協同組合 盛岡市菜園1丁目3-6 電話 019 (652) 7227 / FAX 019 (654) 8533

素流協セミナー

地域産針葉樹材の流通・加工の現状と今後の見通し

国産材利用に対する追い風と生産性向上や供給体制整備の立ち遅れ、労働力の減少・高齢化などの

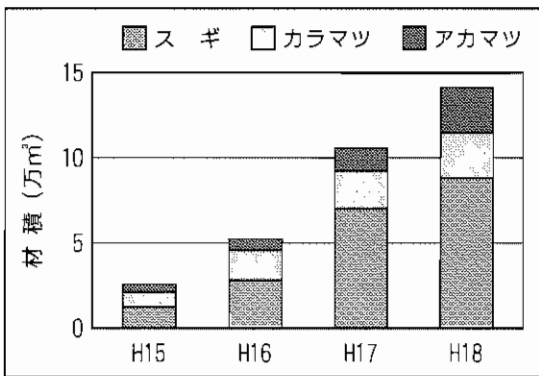
逆風の状況下において、今後岩手県素流協が進むべき方向性を見定め、取組みを推進するため、林業関係各界において、最近まで指導的立場で活躍されてきた方々（別表）から提言を頂く、素流協セミナー（六月十三日（木）、仙台市）を開催しました。

理事長の「皆さんの貴重な経験を踏まえたご意見をいただき、その意見交換の中から素流協の進むべき方向についての示唆を頂きました。」との挨拶の後、参加された方々の多彩な経験に基づく知識と素流協の今日までの事業展開や岩手県の林業概要を踏まえた、今後素流協が進むべき方向についての提言と議論がなされました。

いくつかの提言内容と素流協の考え方を紹介します。

▽森林には、公益機能と木材機能のみならず、社会的機能、経済的機能、文化的機能、更には生態的機能の高度発揮が求められている。森林施業はその特性から標準化できない宿命を持っており、現場を見て、これらの機能を調和させる必要がある。

素流協取扱量の推移



▽伐採するとB材だけでなく、A材もC材も出てくる。本来、木材はカスケード利用であるべきで、それらすべての材の利用を考えなければならぬ。↓ B材を合板工場にだけ出すのではなく、曲がり材等C材の利用については、将来的には山元にチップパーを導入するなどして、その利用を検討したい。一方、A材は単価が高い分、規格も厳しいので、その販路についても確保していかなければならない。

▽昔から木材の価格は、市場逆算価で決められてきているが、山元が金持ちで、天然木を売っているときは良かったが、今は立木代がゼロとなり、造林等にかかった費用は出ない。出荷側が価格交渉をやるだけの体力を備えなければならぬ。

小規模の生産業者が大規模・大量需要者と対等に需給に関する交渉をするには、生産業者がまとまって窓口を一本にして決済等まで行うことが必要である。 ↓ 平成

十五年から必要の都度、出荷材規格や出荷条件等についての協議を重ねてきている。また、相手側の理解のもと価格改定もなされてきている。

▽山に捨てられている材を利用するため、現状でどのくらいまで出材されるかという利用可能な材の林地残存率を把握すべきである。

↓ 参考になるのはチップ価格だろう。今出てきている細い材は、補助金等があるから出てきているものと思う。ただ、出材限界がどのあたりにあるか見極めるのは大変難しいことではある。

▽広葉樹林も多く、チップ材も扱うべきでないか。 ↓ 会員からチップ材も扱えという声もあるが、扱う以上は常に一定量を供給して行かなければならない。会員の出荷能力だけでなく、輸送での往復運搬や需要の多様化ということも含めて総合的に検討してみたい。
▽安定的な木材流通を考えたとき、研修とか人材養成にも取組み、労働力確保と能力アップを図らなけ

れば、健全かつ長期的に安定した形で材は流れて行かないと思う。

↓ 組合員の生産性を向上させるため、助成金でもって高性能林業機械の導入を図ることとしている。組合が体力をつけ、価格提示力をもつてくれば、組合自身の事業内容の充実に関するあらたな動きが出てくると思う。

▽伐りっぱなしが多くみられるようになってきており、造林対策について考えなければならぬ。組合員に対して必ず森林施業を考慮して伐採するように働きかけ、他方、合板工場等需要者に対しては、

氏名(敬称略)	経歴
内海 登	前東海パルプグループ(株)東海フォレスト社長
金子 正司	元山梨県林務部長 前山梨県林業土木コンサルタンツ理事長
久米田明良	元高知県立幡多農業高校教諭
鈴木 隆	元北海道林業試験場長
曾根 輝男	元(株)住友商事部長
田中正則	元北海道営林局長 前(株)国土緑化推進機構専務理事
増谷清二	元北海道林業試験場長

素流協の材を使えば社会貢献をしているのですよと言えば良い。最後に、理事長より「ただ今提言頂いた事柄を参考にし、今後の素流協事業を積極的に展開して、

組合員の活動支援を行うとともに、そのことを通じて、山元や山村の振興に貢献していきたい。」との締め括りの挨拶でもって、三時間に及んだセミナーを終了しました。

東磐井ストックヤードでの材の受入れ

少量であるために、林地に分散的に放置されている材の有効活用を進めるため、一関市大東町にストックヤードを開設して、来る九月三日(月)より素材の受入れを開始します。

積極的な材の搬入をお願いいたします。

▽ストックヤードの場所…一関市大東町摺沢 東磐井地方森林組合事務所隣接地

▽受入日と時間…月々金曜日の午前八時三〇分〜午後五時〇〇分

▽受入樹種と規格…スギとカラマツで(注意…アカマツは松くい虫対策のため受入ない。その他の樹種については事前に素流協に照会

のこと、径級や長級は合板用規格と同じ

▽搬入方法…東磐井地方森林組合事務所で送り状等の受付の後、指定された置き場所にグラップル・ユニックを使用しておろす。(注意…一発下ろしは不可)

▽その他…不明点や詳細については、素流協に照会して下さい。

なお、搬入された材は基本的にホクヨープライウッド(宮古市)へ運搬します。

ウッドマイルズ講座(1)

「ウッドマイルズとは？」

素流協ではウッドマイルズの考
え方が組合活動の参考となるもの
と考え、平成十六年にウッドマイ
ルズ研究会（平成十五年設立）に
入会して研究しております。

「ウッドマイルズ」について、
研究会の資料等により、その内容
や取組みの考えかた等について今
後「ウッドマイルズ講座」として
紹介して参ります。

1 ウッドマイルズとウッドマイ レージ

平成十五年版森林林業白書のコ
ラム欄にウッドマイレージについ
ての解説が記述されました。

『英国の消費者運動家であるティ
ム・ラングは、食料の生産地から
食卓までの距離に着目し、どのく
らいの食料輸送にたよっているか
を表した「フード・マイルズ」と
いう考え方を打ち出した。（中略）
この考え方を基に、食料輸入量に

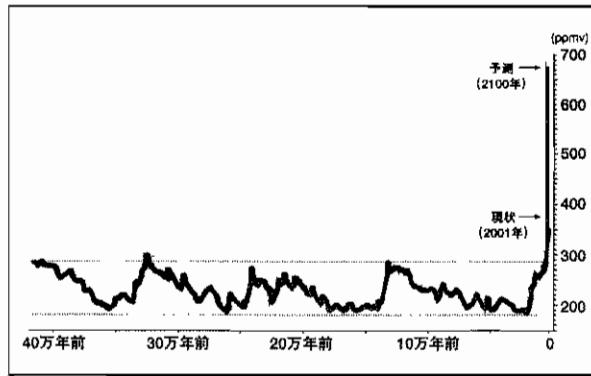
わが国までの輸送距離を乗じたフー
ド・マイレージ」という指標が試
算されている。「フード・マイレ
ージ」と同様の考え方で、木材の輸
入量に輸送距離を乗じて求めた「ウッ
ド・マイレージ」が試算されてい
る。（後略）

ウッドマイルズとは、木材が運
ばれてきた
距離であり、
ウッドマイ
レージとは
それを表示
する数値の
一つであり、
実際の輸送
距離に輸送
量を乗じた
値で表され
ます。（下表
参照）

指標(単位)	内容
ウッドマイレージ ($m^3 \cdot km$)	輸送される木材の量及び実際の距離を総合的に示す
ウッドマイレージL ($m^3 \cdot km$)	輸送される木材の量及び直線距離を総合的に示す
ウッドマイレージCO ₂ ($kg \cdot CO_2$)	木材の輸送過程における環境負荷を示す
流通把握度 (%)	木材のトレーサビリティの度合いを示す

2 ウッドマイルズの背景

人類が生まれてから四百万年たっ
ていますが、この間に使われたエ
ネルギーのうち半分以上を二十世
紀のたった1世紀で使ってしまった
と言われています。



大気中の二酸化炭素の濃度

地球内部から採掘した石炭や石
油などの化石資源を、無制限に大
量消費している社会から再生産可
能な資源に依存した省エネルギー
型の循環社会への転換を如何に早
く実現し、軟着陸させるかが二十
一世紀の人類共通の課題といわれ
ています。

今後増え続ける人口や途上国の
経済開発などを念頭において、人
類が一定水準を維持しながら、地
球上でうまく生活してゆくため、
いわゆる「循環型社会」を目標と
して、生活様式の抜本的な改善を
行う必要があります。

住宅用部材としての木材は①再
生可能な資源である。②今後最も
有望な自然エネルギーである。③生
産時の省エネルギー資源である。
という点で、木材は再生可能で省
エネルギーという循環社会での主
役となるべき資格を備えています。

木材業界が、「木材をたくさん使っ
て循環社会を」と、木材利用推進
運動を行う根拠もここにあります。
しかし、この主張は一般の消費
者にはなかなか受入れられないと
いう実情にあります。

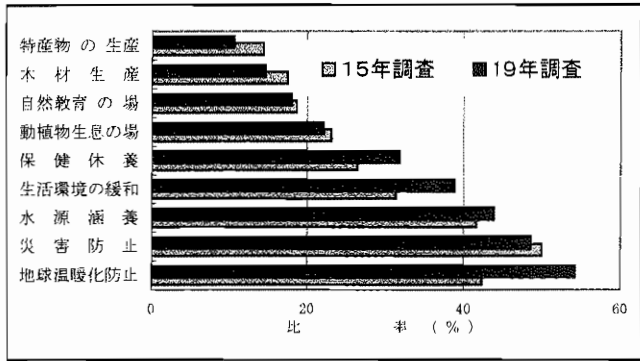
このことについては、次回述べ
ます。

連載しておりました「ヒロ
シの独白」は、都合によりお
休みいたします。

内閣府「森林期待度

調査結果」

森林に期待する働き



森林と生活に関する世論調査

「森林に期待する働き（9項目）」

について3項目まで選択回答

実施…H15年12月・H19年5月

対象…20歳以上三千人

一葉 「木材の劣化」

木材は、年数の経過とともに強度の差があれ、必ず劣化する。

1 劣化の要因

- ア 光による劣化・光による変色いわゆる「やけ」
- イ 微生物による劣化・最も多く、カビや菌による腐朽
- ウ 害虫による劣化・シロアリやキクイムシなど虫の直接的食害
- エ 大気汚染による劣化・最近

注目されている酸性雨による風化促進など

オ 物理的要因による劣化・風

や川などで運ばれる土砂による傷つけや研磨などでの風化促進

2 木材腐朽

菌により木材の組織が分解される現象で、菌の繁殖条件は、適度の水分（湿度八五%以上、木材含水率二〇%以上）、温度（二〇〜三〇度）、酸素、栄養分（リグニン、セルロースなど）がある。

3 腐朽防止法

菌の繁殖条件である温度と酸素の調整は困難なことから、水分管理や防腐薬剤の塗布、注入がある。

4 腐朽による強度変化

杭として耐用年数は表のとおりなお、あお、しみは、菌が木材中のデンプンなどを分解して出来るもので、木材組織を分解しないので強度にはあまり影響しない。

5 腐朽菌の利用

シイタケなどの食用キノコは、腐朽菌が木材を腐朽して発生するものであり、パーク堆肥は菌が樹皮を分解、発酵させたものである。また、腐朽菌がダイオキシンの分解に活用する研究もなされている。

冗談欄 「妖怪？ 干物女」

「ゲゲゲの鬼太郎」の作者の出身地、鳥取県境港市には、ぬりかべ、ねこ娘、砂かけ婆、口さげ女など多くの妖怪像があり、妖怪に会える街として年間百万人の観光客が訪れるそうである。

干物女とは妖怪ではなく、面倒くさいからと恋愛を放棄した二十代後半〜三十代の女性らしい。

干物女度チェック表がある。

- ・メールの文章がやたら短い、返事が遅い
- ・食事を立って鍋から食べる
- ・忘れ物を取りに、靴を履いたまま、膝立ちで部屋に上がる。
- ・休日はノーメイクでノーブラ
- ・一人で居酒屋に入れる

・最近ドキドキしていない

・テレビの健康番組で、へええ、なるほどネエ〜と感心する

・靴下、毛糸の下着、ジーパンなどをまとめ脱ぎする

・海外旅行をしたいけれど、成田まで行くのが面倒でやめる

・長い間、仕事や家族以外で男の人と話をしていない

・このチェック表をたいして気にしないです

・世の独身男性諸君、「結婚相手が見つめます見つけにくくなった」と嘆くことはない

干物は干されている間に美味しさを増し、噛めば噛むほど味が出るものである。

荷下ろし作業時に 保護帽着用を

未だ保護帽を着用しないで荷下ろししているトラックが見られるようです。

法令により、トラックによる丸太運搬についても荷積み、荷下ろし作業時は保護帽の着用が義務付けられています。安全作業の励行と指導の徹底をお願いします。

平成19年7月分の販売実績

- 1 合板用の会員生産は、先月より約1,500㎡増え、約14,500㎡となった。出荷先別割合はホクヨープライウッド68%、北日本プライウッド32%となっており、また、樹種別割合は先月よりアカマツが5ポイント減少し、スギが5ポイント増大している。
- 2 合板用のシステム販売はまだ今年度の出荷がなされていないことから、ゼロとなっている。
- 3 その他（合板用以外）の出荷は、先月より約300㎡少なくなっている。
- 4 年間計画量に対する7月までの累積出荷量の割合（進捗率）は、合板用34%、その他（合板用以外）13%、合計31%となり、合板用と合計ではほぼ順調に進捗しているが、その他（合板用以外）が大きく下回っている。

(㎡、%)

区分	出荷者	樹種	長級	販売先				累計	割合		目標達成率	19年度計画量	
				ホクヨープライウッド(株)	北日本プライウッド(株)	その他	計		長級別	樹種別			
合板用	会員生産	スギ	2.0	3,313	2,546		5,859	16,385	61.7				
			2.1	34	235		269	1,495	5.6				
			4.0	1,879	1,370		3,249	8,660	32.6				
			計	5,226	4,151		9,377	26,539	100.0	56.5			
		カラマツ	2.0	2,833	325		3,158	8,974	91.3				
			2.1	39			39	250	2.5				
			4.0	176			176	605	6.2				
		計	3,048	325		3,373	9,830	100.0	20.9				
		アカマツ	2.0	1,493	141		1,634	9,659	90.9				
			2.1										
	4.0		41	91		132	970	9.1					
	計	1,535	231		1,766	10,630	100.0	22.6					
	計		9,808	4,708		14,516	46,999		100.0	37.6	125,000		
	販売システム	スギ カラマツ アカマツ 計	2.0					1,389		69.7			
2.0							521		26.1				
2.0							83		4.2				
計							1,993		100.0	10.0	20,000		
計		9,808	4,708		14,516	48,992		33.8	145,000				
その他	スギ カラマツ アカマツ 広葉樹 計				298	298	1,765		65.6				
					118	118	801		29.8				
					114	114	126		4.7				
					530	530	2,692		100.0	13.5	20,000		
合計		9,808	4,708	530	15,046	51,684		31.3	165,000				

落穂拾い

▽落ち葉の季節にはちつと早い
「一葉天下の秋」という言葉がある。

まもなく暑い日が続いた夏も終わり、最初に散り始める桐一葉を見て秋の到来を知るのである。

この「一葉天下の秋」は、些細なできごとから世の潮の流れを悟ることを意味する言葉でもある。

さて昨今の世の流れを見ると、参議院議員選挙で惨敗した自民党政権の混迷振り、米国の信用力の低い個人向け住宅融資（サブプライムローン）問題を震源に相場が変動し、投資家が振り回される状況が起こって株式や為替相場が不安定さを増している。

まだ、桐一葉が落ちないうちに世の中の流れ、風の向きが変わってきたような感じがしないでもない今日この頃である。

▽私ごとになるが、筆者は半年ほど前にひどい肩こりが続くので医者に診てもらったところ血圧が高

いということでした。それ以降、その医者の処方に基づき血圧降下剤を服用している。

医者からは、体重を減らすこと、酒量を減らすことはもちろんのこと、飲酒の機会も極力控えるようにとの強い指導があった。

そこでまずは体重を減らすことを目指して、毎日四キロメートル歩くことを励行してきた。

おかげで八二キログラムあった体重が七九キログラムまで減ったのに気をよくして、今後一年間であと五キログラムの減量を達成しようと思か心に決めていたのである。

がしかし、医者からのもう一つの注意事項である「節酒」の方がさっぱりダメなのである。

意志が弱いのである。

今日も今日とて酒場にて「我、潦倒（おいぼれ）の身であれば、濁酒を停めんと欲す」とつぶやきながら盃を傾けるのである。

嗚呼、悲哀なるかな、わが意志の弱さよ！